

## 碎砂一本使い生コン見学会を開催

株式会社ワールドでは、天然細骨材の品質や枯渇問題に着目し、碎石・碎砂 100% 配合のコンクリート製品の開発を行い、平成 28 年 2 月 1 日社内標準化を行いました。

平成 28 年 4 月 2 日（土）に中央碎石株式会社と共同で、1 本使いを目的とした碎砂（カクテルサンド）を 100% 使用したコンクリートの性状と、碎砂の製品説明会を行いました。当日は、中央碎石㈱の山本社長をはじめ、関係団体より 30 名の方に参加していただきました。

見学会の内容は、配合 30-18-20 N のコンクリートを実機で製造し、性状試験（スランプ・空気量・温度）、コンクリートの経時変化（60 分）試験と、ポンプ圧送性を検証するため、ブリーディング試験、加圧ブリーディング試験、A ロート試験を行いました。

中央碎石株式会社からは、碎砂「カクテルサンド」について、パワーポイントを使用し、砂の製造工程や管理体制の説明をしていただきました。今回の実験では、フレッシュコンクリートの試験結果は全て規格値の範囲であり、ブリーディング試験によるブリーディング量、加圧ブリーディング試験による脱水量も規格値を満足しており、実打設においてのポンプ圧送性が良好であると推測できます。

また A ロート試験は現在、研究段階でありますが、Φ65 でも閉塞することなく、第 10 回 Field 実験（2015）報告 2 室内試験練り結果と比較してもポンプ圧送性については同等以上であると判断できる結果を得られました。

（株式会社ワールド 工場長 久世 武）



見学会



加圧ブリーディング試験



A ロート試験



製品説明